

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 以下のURLで公開する 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL

承認番号	
研究課題名	ブドウ糖非発酵菌菌血症におけるStenotrophomonas maltophilia感染のリスク因子の検討
研究の意義・目的	Stenotrophomonas maltophiliaは環境中に常在する弱毒菌であるが、免疫抑制患者においては重症の肺炎や菌血症を発症する。S. maltophiliaはカルバペネム薬を含め、多くの抗菌薬に自然耐性を示し、標準的な治療法も定まっていないため、感染症発症時の治療には難渋することが多い。既報として血液悪性腫瘍患者におけるS. maltophiliaのリスク因子や単施設での菌血症でのリスク因子の検討はあるものの、いまだ検討を要する状態である。このため、2008年から2017年までの10年間の当施設(大阪市立大学医学部附属病院)における代表的なブドウ糖非発酵菌(Stenotrophomonas maltophilia, Pseudomonas spp., Acinetobacter spp.)菌血症患者〇例の患者背景や治療内容などのカルテレビューを行って後ろ向き症例研究を行って、S. maltophilia菌血症のリスク因子の検討を行う。
研究期間	2018年〇月から2021年3月31日
研究対象者の範囲	研究対象者は当院(大阪市立大学医学部附属病院)の入院者で2008年4月1日から2017年12月31日の間でブドウ糖非発酵菌(Stenotrophomonas maltophilia, Pseudomonas spp., Acinetobacter spp.)菌血症を発症した患者
利用又は提供する試料・情報の項目	診療記録
利用者の範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 自施設のみ <input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 共同研究機関から試料・情報の提供を受ける <input type="checkbox"/> 自施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 他施設が共同研究の代表施設である <input type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	研究責任者 施設名：大阪市立大学大学院 補職名：医師/大学院生 氏名：井本和紀
代表施設のURL	
研究成果を公表する方法	学会発表・学術論文
試料・情報の提供方法	他施設への提供は行わない。
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	井本 和紀
拒否機会の保障	当研究は過去の診療録から情報を収集し、匿名化して行う。したがって、患者に対するICを行わず、拒否もないものである。

拒否を受け付ける方法

上記のため、設定せず。